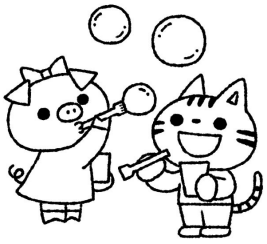
# 3月 みかんぐみだより

２０２４年３月１日
尚徳福祉会おぐら保育園

寒さの中にも少しずつ春の温かい日差しが感じられるようになったこの頃。子どもたちは額に汗をにじませながら園庭を走り回っています。今年度もいよいよわずかとなりました。もも組へと進級に向かう日々を思いきり楽しみながら過ごしていきたいと思います。

## すきな遊び

お部屋遊びではブロックやおままごとが人気です。色や形を組み合わせてお気に入りの車を作り、走らせたり、机いっぱいに食べ物玩具を広げ、保育者に「はいどうぞ！」おすそ分けしてくれたりと、思い思いに好きな遊びを楽しんでいます。遊びの中でお友だちと関わりが増え、「一緒に遊ぼう」「これどうぞ」「壊さないでね」など想いを伝えられるようになってきました。



## やさいスタンプ

オクラやレンコンなどの野菜を使い、野菜スタンプを行いました。お友だちが制作を始めると「やりたい！」と積極的に参加し、「次はこの野菜がいい」「次はこの色が良い」と豪快にスタンプを楽しんでいました。手に絵の具がつくのが苦手な子も、水道で手を洗い、綺麗になってはまたスタンプを押し、と繰り返していましたが、そのうちに手の汚れも気にせず夢中になり、スタンプを楽しんでいました。野菜を少しでも身近に感じるきっかけになってくれれば嬉しく思います。

## １年間を振り返って

４月、登園時におうちの方と離れるが寂しくて泣いていた子も「ばいばい！」と笑顔で手を振って好きな遊びを始めています。「〇〇ちゃん、どこにいるの？」とお友だちを意識し、同じ遊びを楽しむ姿、保育者が着替えを手伝おうとすると「自分で！」とひとりでチャレンジする姿など、子どもたちを見ていると、大きな成長を感じさせられました。
自我の成長や言葉の獲得など、たくさんの成長をしていく１歳という時期を子どもたちと一緒に楽しく過ごし、同時に多くの成長を感じることが出来ました。クラスで過ごす中で身に付いたことが、もも組やその先の幼児クラスでも一人一人の力となってくれることを願っています。
１年間たくさんのご協力と温かいお見守りありがとうございました。

担任一同